

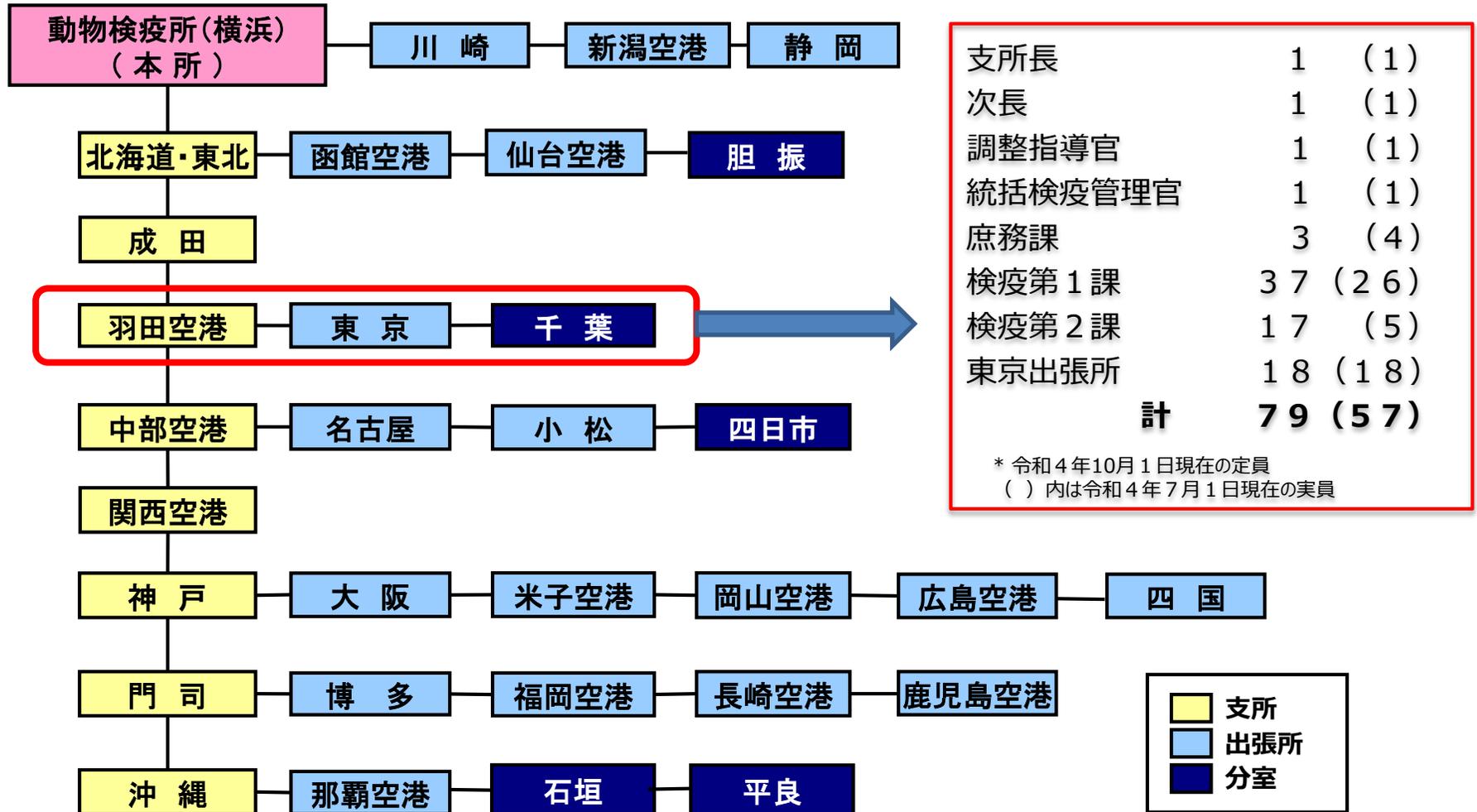
羽田空港支所の業務概要



令和4年12月13日

農林水産省 動物検疫所 羽田空港支所

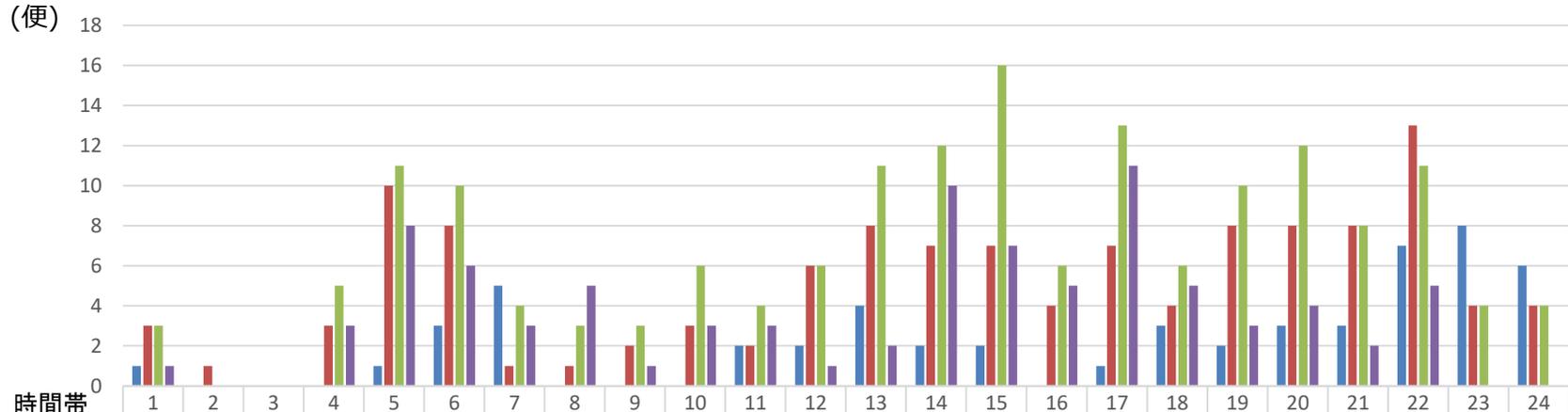
羽田空港支所の組織



羽田空港の概要



羽田空港の時間帯別就航状況



(数値は平均値)

時間帯	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
H26.3以前	1				1	3	5				2	2	4	2	2		1	3	2	3	3	7	8	6
H31.4	3	1		3	10	8	1	1	2	3	2	6	8	7	7	4	7	4	8	8	8	13	4	4
R2.4 (T2供用開始直後)	3			5	11	10	4	3	3	6	4	6	11	12	16	6	13	6	10	12	8	11	4	4
R5.1月末時点(予定)	1			3	8	6	3	5	1	3	3	1	2	10	7	5	11	5	3	4	2	5		
R5.1 高リスク便*				2	5	5	1	4	1	1	2	1	1	3	1	1	2	1	3	1	2	3		

55便/日

117便/24,275名/日

141便/ *558名/日

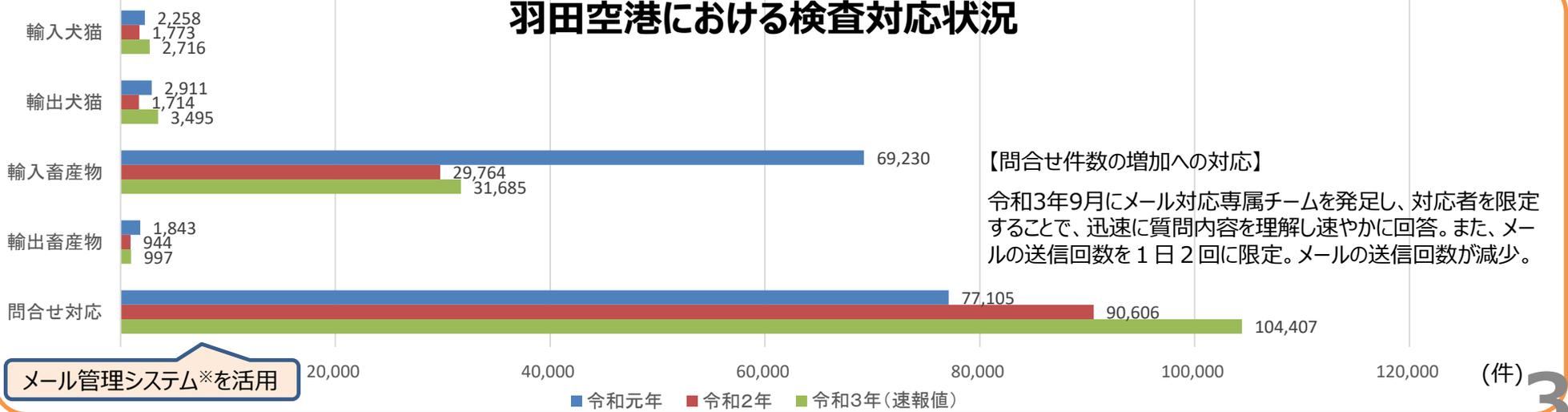
88便/日

計 40便

*高リスク便: アフリカ豚熱等の感染が拡大している国・地域から到着する便
表中の便数は内数

*新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少

羽田空港における検査対応状況



【問合せ件数の増加への対応】

令和3年9月にメール対応専属チームを発足し、対応者を限定することで、迅速に質問内容を理解し速やかに回答。また、メールの送信回数を1日2回に限定。メールの送信回数が減少。

メール管理システム※を活用

※メール管理システム: 複数人でのメール対応を一元管理できるメール共有システム 当支所のほか、成田支所及び関西空港支所でも活用

国際空海港における旅客に対する水際対策

事前対応型広報

現地空港カウンターで
ポスター掲示、注意喚起



空港/港

出国前の情報提供



<海外向け情報配信>

- ・ 現地SNS
- ・ 海外メディア向け
ニュースリリース
- ・ 多言語動画

機内アナウンス



空港/港

現場対応検査

靴底消毒



自主廃棄用
BOX



動植物検疫



多言語ポスター・リーフレット

出入国在留管理庁と
の連携（慎重審査）

違法持込常習者等
への対応の厳格化

税関との連携

警告書



日本

口頭質問・通訳

動植物検疫探知犬

動植物検疫カウンター

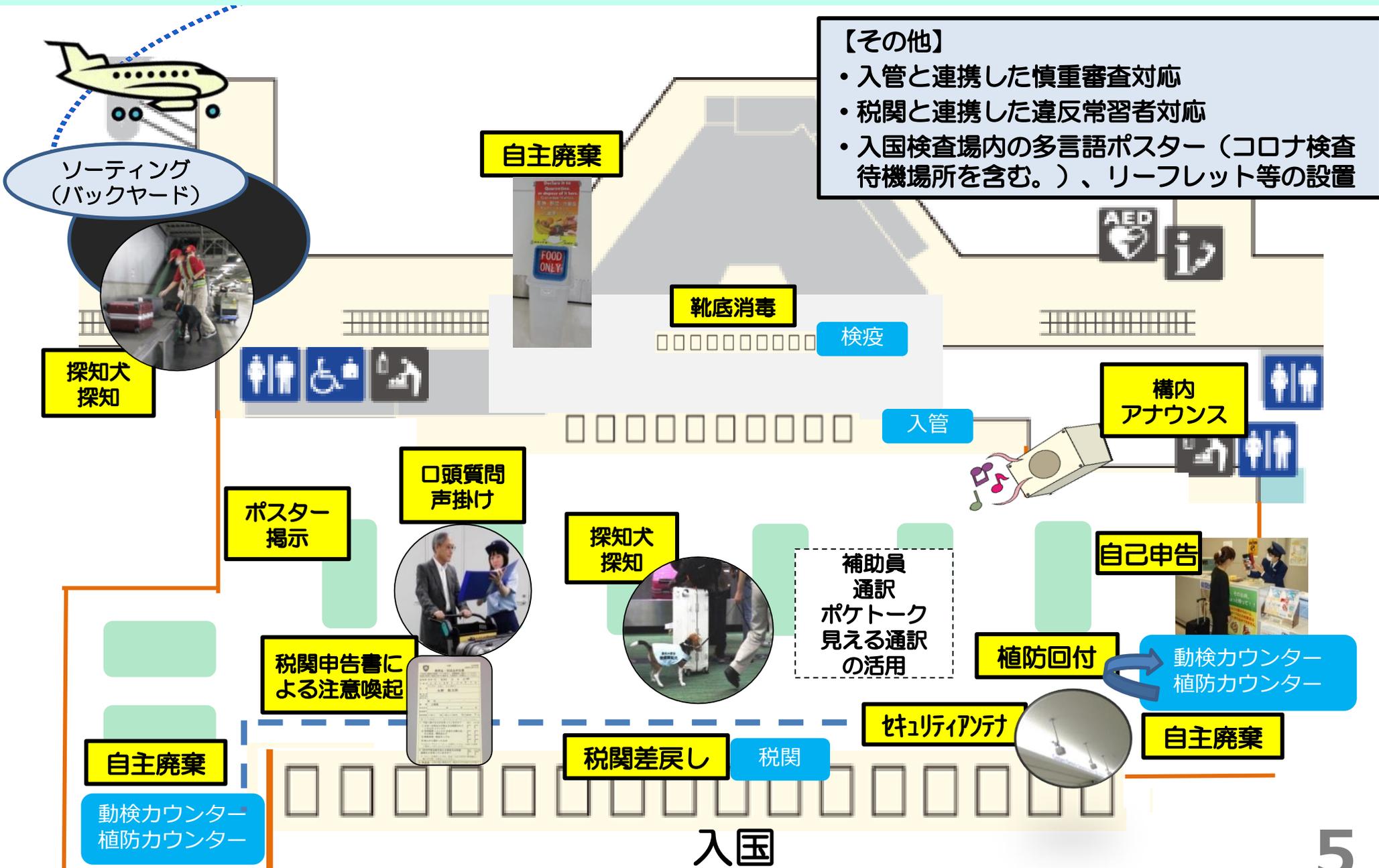
- ・ 広報キャンペーン
- ・ 入国者への情報提供



入国

- 広報活動の強化
- 水際での摘発強化

羽田空港における旅客に対する水際対策



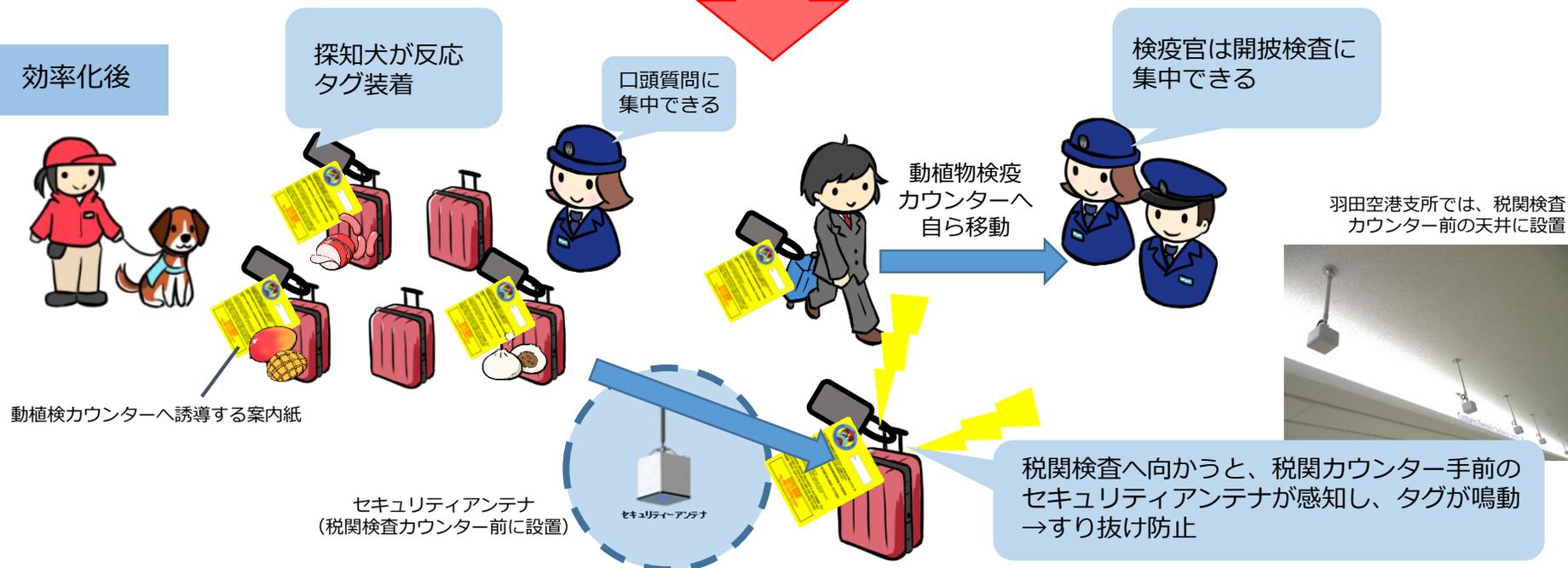
動植物検疫探知犬による探知活動の効率化 (セキュリティタグの活用)

- 検疫探知犬が反応した荷物にセキュリティタグ及び案内紙を装着することにより、職員の案内なしでカウンターへ誘導
- セキュリティアンテナの設置により、反応した荷物が検査を受けずに税関検査へ向かうのを防ぐ

従前



効率化後



羽田空港支所 動植物検疫探知犬(ビーグル)



キズナ



ロック



ルイ



マリー



アニカ



ウィード



アシュリー



デイジー



タンタン



テミス



ルーシー



クララ



検疫探知犬イメージキャラクター「ケンペム」

羽田空港支所 動植物検疫探知犬 (ラブラドル)



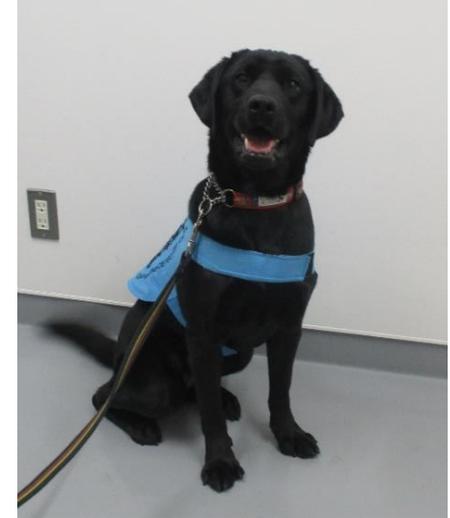
ローズ



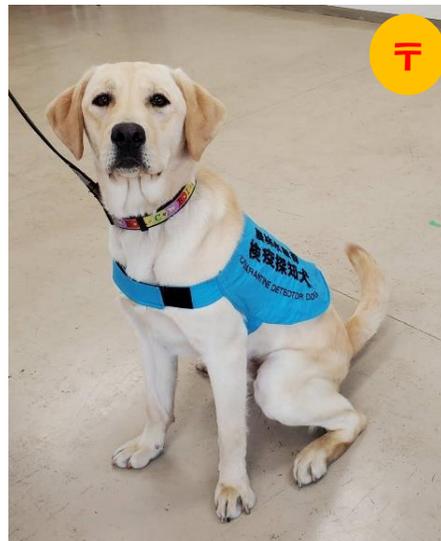
グレン



アイリーン



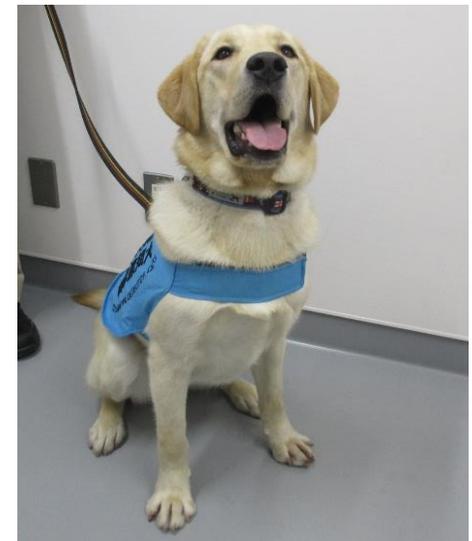
バロン



テト



フィオ



出入国者への注意喚起

注意喚起ポスターの掲示、広報キャンペーン等

◆ 注意喚起ポスター等を掲示



出国エリア



出国ロビー（情報ひろば）

◆ 日本養豚協会と連携した広報キャンペーン

令和4年6月10日（外国人観光客の受け入れ再開）に、日本養豚協会、東京都、植物防疫所と連携して、肉製品持込禁止をアピール



輸入禁止リーフレット



国際線出発フロア及び到着フロアにおいて、検査を受けずに肉製品を持ち込むと罰則・罰金があることについてアピール



入国検査場



到着ロビー



犬猫の輸入検査 (狂犬病予防法)

検疫対象疾病：狂犬病（犬、猫、きつね、あらいぐま、スカンク）

狂犬病発生地域からの輸入の場合、マイクロチップによる個体識別、ワクチンの2回接種、抗体検査、180日の待機期間が必要。条件を満たしていない場合は、最長180日の係留検査



到着時検査
(個体確認、臨床症状の確認)



羽田空港支所検疫場



係留検査
(臨床症状の確認)

* 犬は、検査証明書の添付がない場合、輸入不可
(家畜伝染病予防法 関連)

飼養管理費は輸入者負担

国際貨物地区における航空貨物の検査

【羽田空港における航空貨物の特徴】

●輸入畜産物

水・木曜日にヨーロッパ（主にフランス）からの乳製品、偶蹄類肉及び家きん肉の輸入が多い。土曜日はフランスからの乳製品の輸入が多い。

●輸出畜産物

火曜日にヨーロッパ向け牛肉の輸出が多い。昨年10月以降ロシア向け牛肉の輸出が増加（現在は0件。）

●輸入水産動物

毎月4、5件程度。シンガポール、タイからの観賞用の金魚の輸入がほとんど。

●輸入犬猫

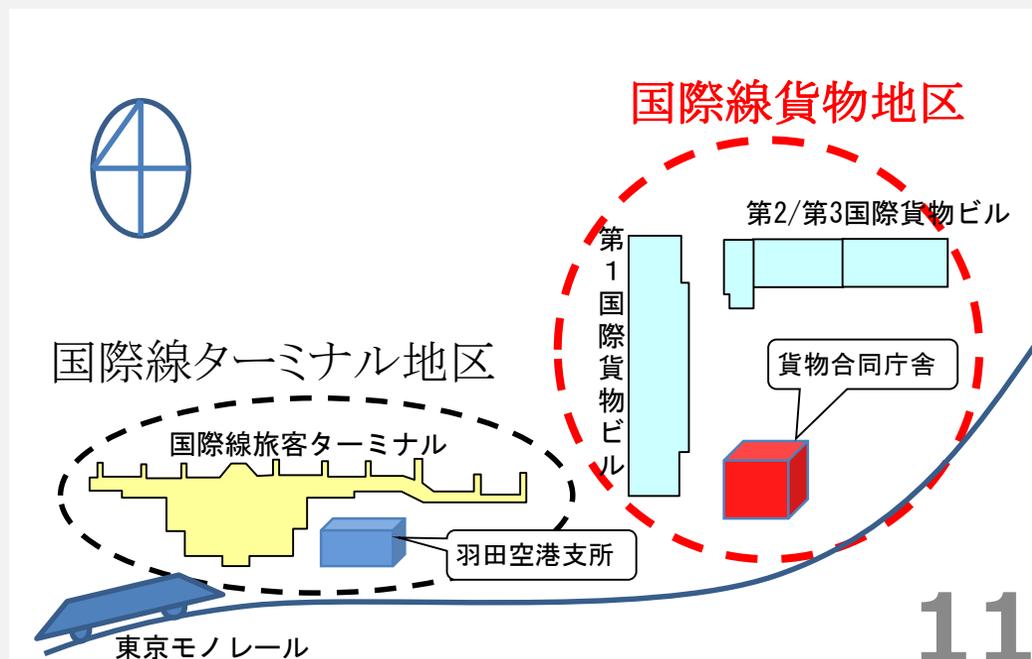
毎週金曜日にロシアからの愛玩用犬猫の輸入が多い（1便17頭の輸入事例あり。現在は0件）。

●輸入蜜蜂

令和3年、豪州からに蜜蜂の輸入有り。3ロットが輸入された。

●輸入動物、輸入初生ひなの臨機検査・到着時検査

令和3年、英国・デンマークから豚が7ロット、英国・フランス・カナダから初生ひなが17ロット、オリパラ馬316頭が到着した。



国際貨物地区における航空貨物の検査

輸入畜産物



輸入動物

